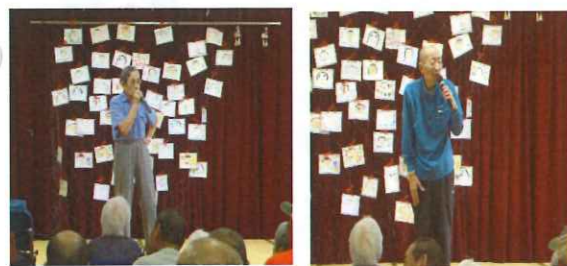


はばたけ

発行所
〒795-0013
愛媛県大洲市西大洲甲911番地1
社会福祉法人 大洲幸楽園
救護施設 大洲幸楽園
Tel 0893 (24) 3075 Fax 0893 (24) 3357
Eメール kyugoshietu@ozukohrakuen.or.jp
http://www.ozukohrakuen.or.jp/



美声を聞かせていただきました(^_^)

9月24日(木)に敬老会を開催しました。以上の利用者さんが10名おられ、職員による「花傘音頭」の披露がありました。また、2名の利用者さんによる祝い唄、大洲乳児保育所の園児さん達と一緒に手をとって歌や踊りをしました。大洲乳児保育所の園児さん達が描かれた絵を手渡し、利用者さんの皆様に感謝されたいです。

敬老会

した。また、園長より高齢の対象者にはプレゼントも用意してもらい、心に残る敬老会になりました。



みんなで踊りました(^_^)/

地域公益活動報告

オレンジロード

オレンジロードとは南予56号「ボラソニア・サポート・プログラム」の愛称です。地域の人と共に快適な道作りに協力しています。
大洲幸楽園は毎月一回、国道56号線沿(北只シヨップ前を中心)に清掃と花壇の整備を行っています。7月、8月、9月は暑い中清掃活動に取り組みました。



国道56号線沿(マリエール登り口付近)に花壇があります。

きれいな道作りに一役かっています!



17日(木) オレンジロード
22日(火) クリスマス会
24日(木) 餅つき大会
【大洲幸楽園】



9日(土) 歩こう会 (未定)
19日(火) オレンジロード



17日(火) オレンジロード
インフルエンザ
予防接種 (未定)

10月誕生会献立



栗入りおこわ サンドイッチ
フライ盛り合わせ 豆サラダ
みぞれ汁 お月見ゼリー

健康だより

【インフルエンザ】
今年の冬は、新型コロナウイルスの流行する可能性が、インフルエンザの流行する可能性と同様に言われています。感染症の代表的な予防策の一つにワクチンがあります。ですが、新型コロナウイルスにはまだ有効性が示されたワクチンがありません。
現在、当園で実施している、マスク・咳エチケット・手洗い・館内の消毒・3密の回避などが現在、最も効果的な感染予防対策だと思えます。これらの対策を徹底して継続することで流行を少しでも抑えることが可能だと思えます。

編集後記

朝晩、めっきり涼しくなってきました。読書の秋・スポーツの秋・食欲の秋、皆さんはどの秋を堪能されていますか? 私はこちらん……(笑)
K.A



スイカ割り風景



もうちょっと、右



当たったかな？



目が回るな～



味はどうか？



スイカ割り

9月17日(木)に食堂にてマットを敷いて、ブルシートをかぶせた上にスイカを置いて「スイカ割り」を実施いたしました。たくさんスイカをいただきましたので、希望して参加した利用者さんは目隠しをした竹刀を使ってスイカを割ってもらいました。参加した利用者さんはもちろん、見物した皆さんも大変喜ばれていました。その後、割れたスイカを切り分けて美味しくいただきました。今年はコロナウイルスの影響で寂しい夏でしたが、夏の終わりに楽しい時間を過ごせました。



読み聞かせ



7月21日(火)にボランティアの方に来ていただき、読み聞かせをしていただきました。優しい声で素敵な話を読み上げていただき、絵でも声だけでなく、絵でも楽しませていただきました。皆さんお話にドキドキしたり、笑ったり、感動したりして、それぞれに読書の秋を満喫していました。



皆さん、真剣に聞いています、(。´)ノ

就労支援

大洲幸楽園では、就労意欲のある利用者さんに対し内職作業を提供しています。みかんの皮むき・栗の皮むき・クラッカーの袋詰め・市内集会所の清掃作業など、利用者さんの希望に応じて作業をしていただき、皆さん生き生きと働いています。また、年に一、二回程度ではありますが、調理室にて内職に参加していただいている利用者さんをお茶会を実施しています。内職についてや今年度は新型コロナウイルスのことなど世間話をしつつ、お菓子や飲み物を飲みながら楽しく交流を深めています。



皆さん日々頑張っています！

利用者さんの声

- ・(栗の皮むきは)面白い。今はコロナの影響でなかなか仕事もないけど、栗の皮むきの後は、みかんの皮むきもしたい。
- ・手が不器用やけど、(栗の皮むきは)楽しい。(内職が)ないと、困る。(内職が生きがいになっているようです)
- ・(集会所の清掃作業は)暑い時やったから大変やった。またやってみよう。今は栗の皮むきを頑張ります。

・(クラッカーの袋詰めは)袋に入れるのが面白い。前までは話しながらしてたから楽しかった。早く話ながら袋入れをしたい。



防護服着脱研修会

9月23日(水)に、施設内にて防護服着脱研修会を行いました。看護師より防護服の必要性について説明を受けた後、必要物品を確認し手順に沿って、看護師が防護服の着脱を実践いたしました。正しい防護具の使用方法を理解していただければ、自身に感染してしまうリスクや、病原体を拡散してしまう可能性があります。職員一人一人が正しい知識を身につけて、感染対策に留意していきたいと思っております。



これでウイルスを寄せ付けません！